

週刊「中国・アジア」ダイジェスト

2012.02.27~03.02

記事の詳細は、情報検索サービス『キジサク』でご覧になれます

*記事は東京発行・最終版

CHINA

2月27日(月)

三菱重工、中国で100万馬力
船用低速ディーゼルエンジン

三菱重工業の中国合弁会社QDMが2ストローク船用低速ディーゼルエンジンで、累計100万馬力を達成。2009年3月の初号機から3年目で突破。2012年度は36台(75万馬力)を計画。(9面)



シリンダー直径500mm以上の「三菱UE機関」

2月28日(火)

VOCガス、中国で回収・再生
大和化学 / 現地ITと合併

大和化学工業は、広東省仏山市南海区



ネスレの中国広東省東莞の工場でコーヒー「ネスカフェ」の梱包作業をする従業員(ブルームバーグ)

で、工場から排出される揮発性有機化合物(VOC)ガスの回収・再生事業に乗りだす。環境モニタリングを得意とする現地IT企業などと合併。(1面)

日比野工業、常熟に新工場
車用アルミ部品 / 中国計、月産700トン

日比野工業は、常熟市に車用アルミニウムダイカスト部品の新工場を建設し、11月に稼働する。上海市の既存工場から生産を移管、中国全体で生産能力は75%増の月間700トンになる。(7面)

日中両国でアプリ流通基盤
アクセスポート / 中国社と共同

アクセスポートは、中国のIT企業「チーフーサンロクマル」と提携し、6月をめどに日中両国で米グーグルの「アンドロイド」向けコンテンツの流通基盤を設ける。(13面)

コイルセンター1.6倍
住金物産 / 月産1万1000トン

住金物産は、調理器具や家電向けにステンレス鋼板などを加工するコイルセン

ターの加工能力を1.6倍、月産約1万1000トンにする。建屋を新築し、スリッターラインとレベラーラインを導入。(15面)

DIC、南通市に工場
環境型包装材インク / 年4万5000トン

DICは、南通市に包装材用インクの新工場を12月に稼働させる。最終的に年産4万5000トンとする。環境対応型製品を生産。中国での包装材用インク生産能力は2.8倍の年産7万トン。(15面)

介護で中国に進出
メディカル・ケア・サービス

メディカル・ケア・サービスは、2014年をめどに介護事業で中国へ進出する。上海で介護付き老人ホームの第1棟をオープン、中流層を取り込む。35年で10棟程度に増やす計画。(18面)

2月29日(水)

日本プラスト、中国第3工場
エアバッグ / 年産能力200万台分

日本プラストは、2013年夏をめどに、中山市にエアバッグの新工場を建設する。中国第3工場。投資額は約10億円で年産能力は200万台分。現地生産量は2倍の年430万台分。(6面)

3月1日(木)

三一重工、車載クレーン合併
欧バルフィンガーと折半出資

中国建設機械大手の三一重工は、クレーン製造大手の欧バルフィンガーと、長

沙に車載クレーンの製造会社を、ザルツブルクに販売会社をそれぞれ折半出資で合併設立する。(時事=6面)

安川電機、CB発行し工場増強
ロボット・サーボモーター工場

安川電機は、130億円のユーロ円建て転換社債型新株予約権付社債(CB)を発行する。遼寧省瀋陽市のサーボモーター工場の生産能力増強と江蘇省常州市のロボット工場の建設に投じる。(6面)

中国・印の特許、原語で検索
日本特許データサービス

日本特許データサービスは、中国とインドの特許を現地語で検索できるインターネットサービスを開始。特許関連機関や企業と販売代理店契約して両国で販売する。(9面)

太陽電池、世界シェア20%に
中国・サンテックパワーCEO

世界最大の太陽電池メーカー、中国・サンテックパワーの施正栄CEOが、5年後に世界シェア20%を目指す考えを明らかにした。中国やアジア、米国で拡販、現状から10%引き上げる。(11面)

日光金属、中国・タイに拠点
車部品メーカーの海外生産に対応

日光金属は、6月にも中国とタイに営業拠点となる現地法人を開設する。主要取引先である自動車部品メーカーの海外生産に対応する。ベトナムなどアジア地区を候補に製造拠点の設立も。(21面)

3月2日(金)

中国から91%、最悪を更新
知財侵害物品の輸入差し止め / 2011年
税関が、2011年に行った知的財産侵害物品の輸入差し止めで、中国から91.2%に達し、構成比で最高を更新した。総件数は前年並みの2万3280件、うち中国からは2万1235件。(3面)

トヨタ、HV部品を現地生産
来年 / 研究開発センター中国社長

中国・京華時報によると、トヨタ自動車研究開発センター中国の山科忠社長は、2013年にHV用部品の現地生産に乗り出す。基幹部品も含めて生産の現地化を進める。(時事=5面)

日阪製作所、中国で染色機生産
40%低価格の専用モデル

日阪製作所は、中国で染色機械の生産を始めた。現地生産でコスト競争力を高める。また日本製に比べて価格を30~40%抑えた中国向け専用モデルを開発し、初号機を現地企業に納めた。(6面)

ひと
国の光を観る



日中国交正常化40周年の年に、ジャルバク海外商品企画第2部部長の栢田純夫さんは「『観光』は易経の『国の光を観る』が語源。節目だからこそ、易経の言葉に戻り、国の光を見るような中国旅行を盛り上げていきたい」と表情を引き締める。(27日=20面)

ASIA

2月27日(月)

キャノン、タイに新工場棟
インクジェットプリンター年1100万台

キャノンは、タイにインクジェットプリンターの新工場棟を建設する。2012年10月の生産開始。工場全体の生産能力を約2倍の年1100万台規模に拡大する。もう一つの工場が洪水で浸水。(1面)



日立造船、ベトナムで設計
ゴミ焼却プラント / 東南アに照準

日立造船は、ベトナムで、ゴミ焼却プラントの設計開発を始める。現在は本社と欧州子会社が手がけている。中国や東南アジア、インドなどの新興国での受注増につなげる。(9面)

LNGプラントの設計を受注
マレーシア社から / 千代田化工

千代田化工建設は、イタリア・サイベムと、マレーシアのペトロナスから液化天然ガスプラントの基本設計を受注した。ピンツルのLNGプラントに年産360万トンの設備を1基増設。(9面)

がん治療装置、海外に照準
三菱電機 / 新興国で展開

三菱電機は、粒子線がん治療装置の海外展開に乗り出した。得意とする重粒子

線装置を主体に、アジアの新興国などに売り込む。2011年10月に海外専門の担当グループを設けて営業を開始。(11面)

東京ガス、タイで事業化調査
電力・熱供給システム

東京ガスの100%子会社・エネルギーアドバンスと住友商事は、タイのバンコク市内で電力・熱供給システム導入に関する事業化調査を行う。タイ国立チュロンコン大学の土地再開発。(17面)

東アジア、出生率が急低下
台湾・韓国、少子高齢化進む

東アジアの出生率が急激に低下し、少子化問題が深刻化している。2050年には台湾と韓国は、日本を超える急速な少子高齢化問題に直面すると指摘。人口問題協議会が開いた研究会で報告。(20面)

人口の中央年齢				
2010年		2050年		
順位	国	歳	国	歳
1	日本	44.7	台湾	55.4
2	ドイツ	44.3	ボスニアヘルツェゴビナ	53.2
3	イタリア	43.2	日本	52.3
4	チャンネル諸島	42.6	ポルトガル	52.1
5	フィンランド	42.0	キューバ	52.0
6	香港	41.8	韓国	51.8
7	オーストリア	41.8	マカオ	51.6
8	スロベニア	41.7	シンガポール	51.4
9	ブルガリア	41.6	オランダ領アンティル	51.3
10	クロアチア	41.5	香港	50.7

ヤンゴン事務所に投資相談窓口
ミャンマー進出支援 / ジェトロ

日本貿易振興機構は、ミャンマーに進出する日本企業の支援体制を強化する。ヤンゴン事務所内に投資相談窓口を設け、6月にも専任の投資アドバイザーを配置する。(20面)

2月28日(火)

エネ利用の評価指標、標準案に
日立など / アジア市場狙う

日立製作所などの日本グループが、エネルギー利用の効率性を都市単位で評価する指標が国際標準化案としてISOで

可決された。アジアなどの新興国のインフラ市場獲得を狙う。(2面)

2月29日(水)

コベルコ建機、タイで年5000台
油圧ショベル / 東南ア需要衰えず

コベルコ建機は、年内にタイ工場の油圧ショベルの年産能力を5000台に引き上げる。タイなど東南アジア需要に対応するため、20%増の同3600台にしたが、さらに需要が伸びると判断。(3面)

F T S、インドネシア・タイで
燃料タンク生産 / トヨタ向け

F T Sは、2013年に、インドネシアとタイで樹脂製燃料タンクの生産を始める。主要供給先のトヨタ自動車は13年から両国でそれぞれ年間7万台を生産する予定の新型車向けに供給する。(6面)

韓国・鉅洋金属、日本に進出
ギア部品 / トヨタなど開拓

韓国・鉅洋金属は、3月中に日本に進出する。名古屋市に日本法人を設立する。ディファレンシャルギア部品をトヨタ自動車をはじめとする日系車メーカーや部品メーカーに売り込む。(6面)

米G F、台湾の工場を買収視野
半導体受託製造 / 800億円規模

半導体受託製造大手の米グローバルファウンドリーズ(GF)が、台湾のDRAMメーカー「茂徳科技」の先端工場を買収する観測が広がっている。価格は7億10億ドル(560億~800億円)。(10面)

日立、韓国火力発電所から受注
大型石炭火力発電設備2基

日立製作所は、韓国西部発電の泰安火力発電所向けに超々臨界圧石炭火力発電設備2基を受注した。出力は1基当たり105万キロワットで、韓国国内の火力発電としては最大規模。(10面)

3月1日(木)

アドバンテスト、韓国に新工場
半導体試験用搬送装置 / 用地取得

アドバンテストは、韓国の天安市で半導体試験用搬送装置などを生産する新工場用地を4月に取得する。ハンドラーなどの現地生産能力を増強する。半導体テスター関連需要を取り込む。(6面)

ヤマハ発動機のアジア 主要国における2輪車販売		
	11年実績	12年見通し
インドネシア	3,136,000台	3,700,000台
ベトナム	988,000台	1,200,000台
タイ	473,000台	600,000台
インド	343,000台	450,000台

ヤマハ発、新興国で50%増
1000万台規模 / 印にはスクーター投入

ヤマハ発動機は、インド、インドネシアなど新興国で2輪車のラインアップを拡充する。2012年秋に同社としては初めてインドにスクーターを投入。新興国で約50%増、1000万台の計画。(5面)

トヨタ、タイでエンジン増産
年84万基 / 「カローラ」など搭載

トヨタ自動車は、2014年初にタイでエンジンの年産能力を10万基増の84万基に引き上げる。小型車「カローラ」などに搭載するガソリンエンジンを増産する。140億円投資。(5面)

新日鉄、1年前倒し
インドの鋼管生産 / 車向け急増

新日本製鉄は、インドで自動車用鋼管を製造販売する子会社について、一貫製造の開始を当初の予定から1年前倒しし、2013年1月にする。同国の自動車需要の急速な拡大に対応する。(10面)

王子製紙、カンボジアに新拠点
段ボール / 年6700万平方メートル

王子製紙は、カンボジアで2拠点目となる段ボール工場を新設する。現地法人を2012年4月に設立し、カンボジア南部のシハヌークビルに新工場を設ける。生産能力は年6700万平方メートル。(10面)

アジア進出支援で会員組織
みなと銀行 / 「アジア室」に改正

みなと銀行は、取引先企業のアジア展開支援を強化する。海外の情報収集を目的に「中国室」を「アジア室」に改正、調査範囲をアジア全域に広げ、取引先企業向けの会員組織を発足。(24面)

3月2日(金)

椿本チエイン、韓国に事務所
ソウル近郊・城南市

椿本チエインは、韓国ソウル市近郊の城南市に駐在員事務所を開設した。現地

で情報収集やマーケティング活動をして産業用チェーンや精機製品などのニーズに対応するのが目的。(6面)

韓国製の削孔機日本投入
ヤマモトロックマシン / 15%低価格

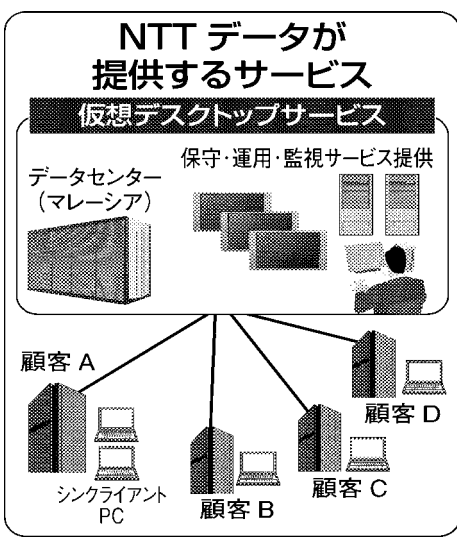
ヤマモトロックマシンは、韓国・チョンジン重工製の全油圧式削孔機の国内販売を始めた。削孔機部分はヤマモトロック製を採用した。欧米メーカー製の競合製品に比べて約15%安い。(7面)

東南アでクラウド提供
NTTデータ

NTTデータは、東南アジア各国で、オフィス業務用システムを提供するクラウドコンピューティングサービスを6月始める。NTTコミュニケーションズのマレーシアDCを活用。(9面)

インテック、バンコクに現法
日系製造業にクラウド

インテックは、タイのバンコクに現地法人「インテックシステムズバンコク」を設立した。現地に進出する日系製造業向けに、クラウドとして生産管理や販売管理システムを提供する。(9面)



ブリキ、インドネシアで増産
新日鉄 / 年16万トン

新日本製鉄は、インドネシアでブリキを製造販売する連結子会社ラティマサで能力増強と品質向上の体制が整った。生産ラインの速度アップで年間能力を従来より3万トン増の16万トンに。(10面)

石炭の調達、シンガポール移管
中部電力

中部電力は4月に、石炭の調達機能を日本からシンガポールに移管する。石炭取引の中心地であるシンガポールで、情報収集や人材確保を進め、調達しやすくなる。(12面)

アジア特有の肥満遺伝子発見
変異型、糖尿病リスク減少

日本人を含む東アジア人の集団を対象にした調査で、肥満に関わる5個の遺伝子を新たに発見した。変異型の同遺伝子を持つと、2型糖尿病になるリスクを減らすことがわかった。(17面)

ひと
コンテンツ産業は通用する



パセッティジャパン代表の仲村知之さんは「日本のコンテンツ産業をマレーシアに持っていくことだ。日本のアニメや幼児向けのコンテンツは宗教色がないので受け入れやすい。マレーシアだけでなく、東南アジアやイスラム圏でも通用する」。(27日=20面)

日本の政策にもどかしさ
「韓国は世界と戦うための電気料金を設定している」とソフトバンク



電気を最優先する。停電時には戸建、集合住宅の順で止まる。産業向けが停電するのは最後だ」と日本の産業政策にもどかしさ。(28日=13面)

タイ洪水

日本伸管、タイ工場建設にGO
8月完成予定 / 事務機向けローラー

日本伸管は、タイ洪水で着工を延期していたアユタヤ県ロジャナ工業団地のタイ工場の建設に着手した。完成予定は8月で、5億円投資。事務機向けローラーなどアルミ伸管を生産。(28日=15面)

